

▶ 直江津港見学会

☎ 産業立地課 (☎025-520-5737、FAX025-520-5852、✉naoetsu-port@city.joetsu.lg.jp)

地域の産業やくらしを支える直江津港と海に関わる仕事を紹介します。

● 発電所を知ろう

LNGを燃料に発電した電力を供給する(株)JERA上越火力発電所の施設見学を通じて、エネルギー供給拠点である直江津港の役割を学びます。

時 8月19日☎午前9時～11時45分 **所** 集合場所 = 直江津港佐渡汽船ターミナル **対** 小学4～6年生とその保護者 **定** 16人(抽選) **費** 100円(保険料相当) **他** 天候などにより内容を変更または中止する場合があります **申** 7月30日☎までに、希望する回、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、メールアドレスを明記の上、市ホームページの申し込みフォーム、メールまたはファクシミリで問い合わせ先へ

詳しくは



▶ 小林古径記念美術館のもよおし 企画展「夏の雪」

☎ 所 申 問 小林古径記念美術館 (☎025-523-8680、✉kokei-koza@city.joetsu.lg.jp)

上越地方に暮らす人々は、古くから雪と向き合いながら生きてきました。上越ゆかりの芸術家たちの中には、厳しい雪国での暮らしをありのままに表現した者



村山陽 「雪の朝 駐車場俯瞰」

もいれば、雪に覆われた世界の美しさや雄大さに心を寄せ、それを芸術表現へと昇華させた者もいます。本展では絵画作品のほか、写真や彫刻、工芸など多彩な表現を通して、雪国ならではの風景とそこに生きる人々のまなざしを紹介します。

時 7月4日☎～9月27日☎午前9時～午後5時、休館日は月曜日(7月20日、8月10日、9月21日は開館)、7月21日☎、9月24日☎ **費** 一般510円、小・中学生、高校生260円 ※未就学児および市内の小・中学生は入館無料

● 美術館ファミリーデー

7月25日☎は、市内在住の18歳以下の人および一緒に入館する家族2人まで無料で入館できます。

作品を見ながら家族でお話ししませんか。午前10時と午後2時から子ども向け作品鑑賞会を行います。

● 作品鑑賞会

時 9月19日☎午後2時～3時 **費** 入館料が必要

会期中のイベント

申 いずれも7月7日☎午前9時からメールまたは電話で受け付け(申込順)。メール文面に①イベント名、②氏名、③電話番号、④高校生以下は学年を記載

● ワークショップ「スノードームをつくろう！」

作品鑑賞のあと、瓶の中に雪が舞う、世界にひとつだけのマイスノードームをつくります。

時 8月1日☎午前10時～正午 **対** 定 中学生までの子ども15人(未就学児は保護者同伴) **費** 500円

● ワークショップ「塗って削って雪の風景を描こう」

富岡惣一郎の技法に倣い、小さいキャンバスに絵の具や紙粘土を使って雪の風景を描きます。

時 8月23日☎ ①午前10時～正午 ②午後2時～4時 **対** 定 費 ①小学生15人=500円、

②一般(中学生以上)15人=1,000円

講 宮崎俊英さん(前小林古径記念美術館館長)

詳しくは



お知らせ

もよおし・講座

募集

無料相談